

本体仕様

本体寸法	254W × 35H × 140D mm	PC用 I/F	USB micro-B, USB Type-A, Ethernet(RJ45),RS232C,D-Sub15ピン,DC-in
本体重量	717g	CPU	ARM Cortex M7 480MHz
電源電圧	8-32VDC	ROM(OS)	2MB
使用温度範囲	0 ~ 50°C	RAM(AP)	8GB (Internal Flash eMMC)
保存温度範囲	-20 ~ 70°C	RAM	1MB
湿度	20%RH ~ 85%RH	Wi-Fi	802.11b/g/n
標準 I/F	*High Speed CAN, Low Speed CAN, Single Wired CAN ISO-9141, ISO-9141-2, KWP2000, SAE-J1708, SAE-J1850 (PWM/VPW) Generic(pullUp,UART × 2) DDL MMC*	Bluetooth	BR/EDR+BLE4.1
オーディオ	スピーカー (0.4W)	バッテリー	リチウム 3.0V 50mAh
本体操作キー	6個 (ENTER,EXIT, ↑, ↓, ←, →)	LCD	7.0インチ (800RGB × 480pixels) TFT カラー液晶

OBD検査向けオプション

必須 MST-7R OBD検査適合キット

MST-7R-OBD-KIT

MST-7Rを検査用スキャンツールとして使用する場合に必要となるコネクタカバー/USBケーブル3m/OBD検査用ソフトが含まれたキットです。
※型式:MST-7R-OBD/MST-7R-FULL-OBDには標準で付属しています。



二次元コードリーダー

MST-CODEREADER

OBD車検時に車検証の二次元コードをスムーズに読み取ります。



ICカードリーダーライター

CIR315A-02

OBD車検時に車検証情報を読み込み、車両情報の入力がスムーズに行えます。



PCスキャンツールカート

KLK-27-7

スキャンツールや運動させるパソコン・PCなど、診断作業に必要な機器類をコンパクトに収納して移動ができる専用カートです。
3タイプのカラーからお選びいただけます。



色	型式
黒	KLK-27-7G
青	KLK-27-7B
赤	KLK-27-7R

※写真は黒となります。

整備向けオプション

Bluetoothミニプリンター

TPM-PR3

診断結果を印字し、お客様に提示説明する事で信頼の向上につながります。
Bluetoothを使用した無線タイプとなります。
(ロール紙 80mm×30m)



Bluetoothミニプリンター用ロール紙 (30m×10本)

TPM-PR3-80-30

TPM-PR3用の補充用ロール紙です。10本入りとなります。
(ロール紙 80mm×30m)



いすゞ用カプラー (20Pin 10Pin 3Pin)

MST-ISUZU2

いすゞ車の旧規格コネクターです。
20/10/3PIN採用車の診断等を行う際に必要です。



スキャンツールホットライン 2年目以降更新分

MST-SH

標準で付属している1年間のスキャンツールホットライン終了後の契約更新です。
26,400円 (税込) /1年間

MST/TPM トリガーツール

TPM-VT15

日産車にてタイヤプレッシャーセンサに内蔵されているバッテリーが消耗して交換した場合や、センサの不良で交換した場合、タイヤローテーション後、スタッドレスタイヤに交換後等にセンサの登録が必要になります。
スカイライン (V37/HV37) エルグランド (E52) フーガ (Y51) GT-R (R35) に対応。



MST/TPMバッテリー接続アダプター

TPM-BACA

バッテリーより直接電源を供給する場合に付属品のシガーケーブルと一緒に使用します。



日産車 旧型コネクター (14pin)

TPM-NSN-14P

日産車の旧規格コネクターです。
14PIN採用車の診断等を行う際に必要です。



MST-7R 4年目以降アップデート

MST-7R-UPD

3年間の無償アップデート終了後のソフト更新です。
16,500円 (税込) /1年間

安全に関するご注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。



ISO9001 認証取得
ISO14001 認証取得

バンザイは SDGs を推進する日本ユネスコ協会連盟の維持会員として支援しています。

BANZAI 株式会社 バンザイ

本社 〒105-8580 港区芝2-31-19 ☎03(3769)6880
営業部 〒105-8580 港区芝2-31-19 ☎03(3769)6881
海外販売部 〒105-8580 港区芝2-31-19 ☎03(3769)6894
札幌支店 〒063-0801 札幌市西区24軒1条7-3-10 ☎011(621)4171
仙台支店 〒983-0005 仙台市宮城野区福室2-8-21 ☎022(258)0221
関東支店 〒364-0011 埼玉県北本市朝日4-553 ☎048(590)3700
東京支店 〒105-8580 港区芝2-31-19 ☎03(3769)6840
名古屋支店 〒464-0852 名古屋市千種区青柳町6-26 ☎052(732)2600
大阪支店 〒577-0012 東大阪市長田東3-3-11 ☎06(6744)1041
広島支店 〒733-0035 広島市西区南観音2-7-10 ☎082(233)3201
福岡支店 〒812-0893 福岡市博多区那珂5-3-15 ☎092(411)1261

●営業所
旭川・青森・秋田・盛岡・郡山・山形
新潟・長野・前橋・宇都宮・水戸・埼玉
千葉・横浜・静岡・多摩・北陸・三重
京都・神戸・高松・宮崎・鹿児島
●出張所
帯広・函館・富山・松山・岡山
山陰・山口・長崎・大分・熊本

https://www.banzai.co.jp
E-mail:eigy@banzai.co.jp

●販売店

※改良のため予告なく型式および仕様を変更することがあります。
※本カタログの商品写真は印刷のため、実際の商品の色と異なる場合があります。

BANZAI®

SCAN TOOL

MST-7R

マルチサポートツール 整備用スキャンツール・検査用スキャンツール

検査用
スキャンツール
型式認定取得



ソフト&ハード/日本製



診断ソフトの開発/MST-7Rの基盤製造、組立も日本国内にて行なっております。
ソフト/ハード共にメイドインジャパンにこだわっています。
※ハードケース等は一部海外製です

OBD 検査

OBD検査について

ABOUT OBD

OBD 検査は車両に搭載された車載式故障診断装置 (OBD) を利用した新たな自動車検査手法となります。

2024 年 10 月以降の継続検査から、対象車両は当該項目の検査が追加されます。

※対象車両

- 国産車：2021 年 10 月 1 日以降の新型車 (フルモデルチェンジ)
- 輸入車：2022 年 10 月 1 日以降の新型車 (フルモデルチェンジ)

※ OBD 検査対象車は車検証の備考に「OBD 検査対象」と記載されています。

OBD検査を行うには

TO DO OBD

OBD 検査を実施するためには、事前準備として OBD 検査システムへの利用登録が必要となります。

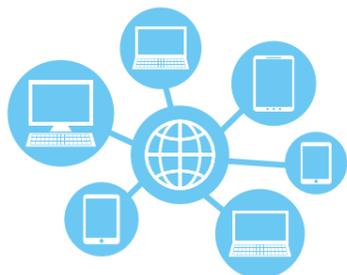
さらに「インターネット環境」「パソコン又はタブレット (特定 DTC 照会アプリがインストールできるもの)」「検査用スキャンツール」の3つが必要となります。

OBD 検査に必要な機器

■ PC 又はタブレット

■ インターネット接続

■ 検査用スキャンツール



※特定 DTC 照会アプリのインストールが可能なもの

◎機器以外にも OBD 検査システムの利用準備が必要となります。



◎その他

OBD 検査詳細は、「OBD 検査ポータル (独立行政法人自動車技術総合機構様 HP: <https://www.obd.naltec.go.jp/>)」をご確認ください。

整備用・検査用スキャンツール

整備用・検査用スキャンツールの違い

DIFFERENCE

スキャンツールには2つのタイプがあります。

整備用スキャンツール

故障コードの読取・消去や作業サポート (エイミング作業) などの

一般的な整備を行う際に使用するスキャンツール
電子制御装置整備の認証を取得する際に必須となる。

対象機種は一般社団法人日本自動車機械器具工業会 HP に掲載

<https://www.jamta.com/scan-tool-list>

検査用スキャンツール

OBD 検査 (通称 OBD 車検) を行う際に
必須となるスキャンツール

対象機種は一般社団法人日本自動車機械工具協会 HP に掲載

<https://www.jasea.org/>

検査用スキャンツールには
次の2パターンがあります。

検査用スキャンツール種類

OBD 検査専用スキャンツール (専用機)

OBD 検査のみに対応したスキャンツール
整備用スキャンツールとしての機能は有しない。

特徴: OBD 検査兼用スキャンツールと比較して
安価。

対象: すでに整備用スキャンツールを所持して
おり、安価に OBD 検査に対応したい。
車検台数が多く、検査ラインに専用の
スキャンツールを常設したいお客様向け。

OBD 検査兼用スキャンツール (兼用機)

OBD 検査及び整備用スキャンツール
それぞれの機能を有する。

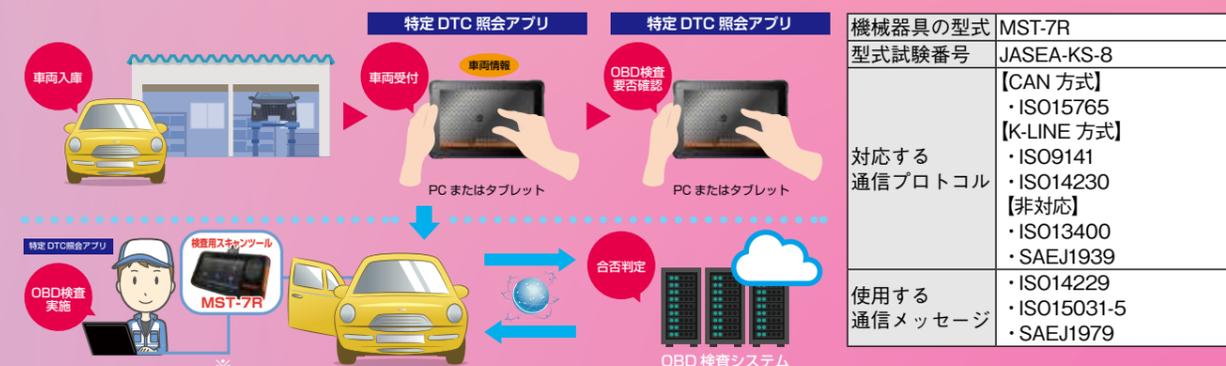
特徴: OBD 検査及び整備用スキャンツールと
して必要に応じて使い分けが可能。
専用機と比較して高価。

対象: 車検台数が比較的少なく、整備スツール
及び検査ライン、それぞれの場所で兼用
して使用が想定されるお客様向け。

検査用スキャンツールとして使用可能!

OBD VEHICLE INSPECTION

MST-7R は OBD 検査時に使用するスキャンツールとして
型式認定を取得しております。



※検査用スキャンツールとして使用する場合は、USB ケーブルで PC またはタブレットと MST-7R (VCI) を接続します。

※通信プロトコルにより非対応となる車種もございます。

※ OBD 検査適合キットが必要となります。

MST-7Rラインナップ

①MST-7R 整備用

型式:MST-7R

商品説明

MST-7Rのスタンダードなモデルです。整備用スキャンツールとしてのみ使用される場合にはこちらがおすすめです。別途「OBD 検査適合キット」を追加購入いただくことで検査用スキャンツールとしても使用可能です。

構成

MST-7R本体	OBD-IIケーブル	USBケーブル	電源シガーケーブル	ACアダプター
キャリーケース	スキャンツールホットライン	液晶保護フィルム	クイックスタートガイド	



②MST-7R OBD 検査適合キット付 整備/検査用 兼用機

型式:MST-7R-PLUS-OBD

商品説明

検査用スキャンツールとして使用する際に必要となる、「OBD 検査適合キット」が付属したモデルです。整備用/検査用いずれのスキャンツールとしても使用可能です。

構成

MST-7R本体	OBD-IIケーブル	USBケーブル	電源シガーケーブル	ACアダプター
キャリーケース	スキャンツールホットライン	液晶保護フィルム	クイックスタートガイド	OBD検査適合キット



オススメ

③MST-7R タブレット・OBD 検査適合キット付 整備/検査用 兼用機

型式:MST-7R-FULL-OBDD

商品説明

検査用スキャンツールとして使用する際に必要となる、「OBD 検査適合キット」と「特定DTC照会アプリ」をインストールするためのタブレットが付属したモデルです。整備用/検査用いずれのスキャンツールとしても使用可能です。
※特定DTC照会アプリ入手方法は「OBD 検査ポータル」をご確認ください。

構成

MST-7R本体	OBD-IIケーブル	USBケーブル	電源シガーケーブル	ACアダプター
キャリーケース	スキャンツールホットライン	液晶保護フィルム	クイックスタートガイド	OBD検査適合キット
				タブレット



MST-7Rの特徴

対応メーカー

MANUFACTURER

国産乗用車/国産トラック/輸入車合わせて**23メーカー**に標準対応

- 国産乗用車 (8メーカー)
 - ・トヨタ
 - ・スズキ
 - ・マツダ
 - ・ホンダ
 - ・三菱
 - ・ニッサン
 - ・スバル
 - ・ダイハツ
- 国産トラック(4メーカー)
 - ・いすゞ
 - ・UDトラックス
 - ・日野
 - ・三菱ふそう
 - ・重機 (一部メーカー)
- 欧州車 (11メーカー)
 - ・メルセデスベンツ
 - ・フィアット
 - ・ベントレー
 - ・アルファロメオ
 - ・マセラッティ
 - ・ポルシェ
 - ・アウディ
 - ・フォルクスワーゲン
 - ・BMW
 - ・BMW ミニ
 - ・フェラーリ

サポート

SUPPORT

アップデート/本体保証を3年、
修理サポート1年標準付属で安心のサポート。

3年間 無償アップデート
本体保証

1年間 スキャンツール
ホットライン
スキャンツールホットラインでは故障コードが出たが修理方法が分からないなどの国産乗用車/輸入車/国産トラックの修理に関する問い合わせに電話にて対応します。

※4年目以降のアップデート料金は16,500円(税込)/年、2年目以降のスキャンツールホットラインは26,400円(税込)/年(4年目以降のアップデート料金、2年目以降のスキャンツールホットライン料金は変更になる場合があります)
※3年間の本体保証はMST-7R本体のみとなります。ケーブルやオプション品は1年となります。
※無償アップデート期間終了後、ソフトウェアの更新を頂く事で本体保証も1年間延長されます。(アップデート期間終了月にアップデート延長の申込を受けたお客様のみの特典です。)
※スキャンツールホットラインは登録FAX用紙に記載頂いた電話番号からのご使用頂けます。
※スキャンツールホットラインは登録FAX用紙を提出した2営業日後からご使用頂けます。

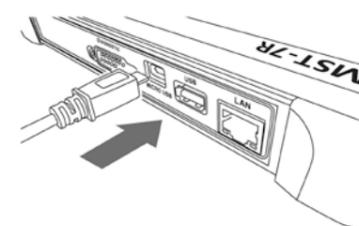
アップデート

UPDATE

3ステップで簡単アップデート

- ・インターネットに接続されたWindows 10以上のパソコンとMST-7Rを接続することでアップデートが行えます。
- ・アップデートを行う事で、順次新型車や以前は診断できなかった車両にも対応出来るようになります。

- ① MST-7R をパソコンに接続
- ② アップデートソフト起動
- ③ アップデート実施



※アップデートの方法は上記以外に3種類の方法があります。

ナンバー登録機能

SPEED DIAL

MSTシリーズの独自機能 ナンバー登録では、初回入庫時に車両情報とナンバーを登録する事で、次回入庫時以降の車種選択の手間を省けます。

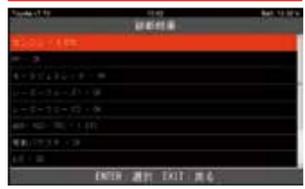
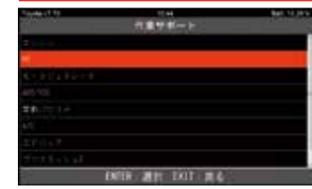
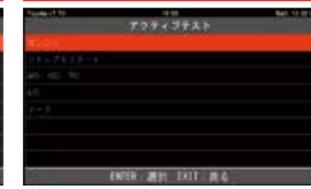
またナンバー登録を行う事で、以前入庫時の故障コード等の履歴を確認することが可能です。

※オプションのICカードリーダーライターおよび二次元コードリーダーはご利用頂けません。

MST-7Rの特徴

対応機能

CORRESPONDING FUNCTION

<h3>故障コード読取消去</h3>  <p>エンジン/ABS/エアバック/その他車両に搭載されているシステムの故障コード読取り/消去に対応</p>	<h3>作業サポート</h3>  <p>センサー交換後の初期化や学習、または車検時や日常整備で使用します。例:ブレーキフルード交換・エア抜き</p>	<h3>フリーズフレームデータ</h3>  <p>故障コードの入った際のデータモニタを表示します。 ※欧州車はエンジンのみ対応(OBD2のみ)</p>	<h3>アクティブテスト</h3>  <p>各コンピューターに診断機から信号を送り、特定の部品を作動・停止させます。 ※パワーバランス、DPF強制燃焼等</p>
<h3>カスタマイズ</h3>  <p>シートベルトの警告音やルームランプの設定時間等を変更できます。</p>	<h3>レディネステスト</h3>  <p>排ガス関連の制御部品が正しく許容範囲内の状態かを監視するシステムを確認する機能です。</p>	<h3>データモニタ(数値)</h3>  <p>従来の実測値に加えて、最小値/平均値/最大値を表示。細かいトラブルシューティングに対応致します。</p>	<h3>データモニタ(グラフ)</h3>  <p>データモニタ機能のグラフ化を搭載し変化が激しいデータの分析に最適です。</p>

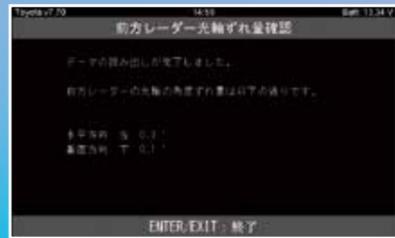
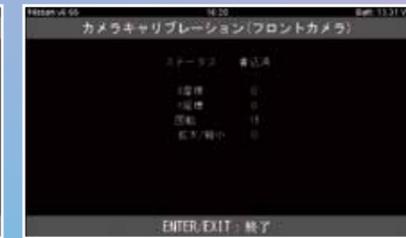
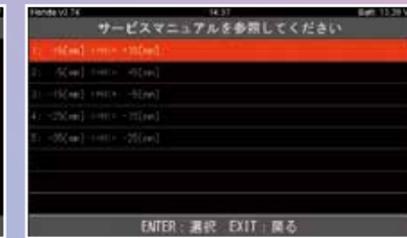
エイミング機能

エイミング対応!

MST-7Rでは窓ガラスの交換やバンパーの取り外しを行った際などに必要となるエイミング作業に対応しています。またエイミング作業に必要な項目が分かりやすい様に1つの場所にまとめました!



エイミング

 <p>トヨタ作業画面</p>	 <p>日産作業画面</p>	 <p>ホンダ作業画面</p>
---	---	---

エイミング作業レポート

エイミング作業が確実に完了した際には、MST-7Rに作業が完了した事を証明するデータが保存されます。保存されたデータを基に、カーオーナー様に提出できる「作業サポートレポート」を作成出来ます。



MST-7Rの特徴

簡易バッテリー診断

SIMPLE BATTERY DIAGNOSTICS



簡易バッテリーテスト

この機能では12Vバッテリーと充電システムの簡易点検が行えます。バッテリーの状態を確認する事で、診断作業中のバッテリー上がり等の不測の事態を未然に防ぐことができます。診断結果をカーオーナー様にお伝えし、バッテリー交換の提案などに繋げることも可能です。

- ① 簡易バッテリーテスト画面
- ② バッテリー電圧: 12.28V, 始動電圧: 9.73V, 充電電圧: 14.45V
- ③ グラフ表示画面
- ④ 車の充電システムは良好です。

メンテナンスモード

MAINTENANCE MODE



メンテナンスモード

車両整備の際に必要な作業サポートを一つにまとめました。バッテリー・タイヤ・オイル交換後の学習やハイブリッド車を整備モードに移行するなど日常整備に欠かせない機能です。

 <p>整備モード移行</p>	 <p>タイヤ交換</p>	 <p>EPB整備モード</p>
 <p>ブレーキ関連交換</p>	 <p>バッテリー交換</p>	 <p>オイル交換</p>

起動時間短縮

START UP

起動時間を大幅に短縮。従来機の起動時間から1/10で起動が完了!!!! 車両にMST-7Rを接続し、すぐに診断作業が開始出来ます。
※起動時間はMST3000と比較の場合

プリントアウト

PRINT OUT

オプションのBluetoothプリンターと接続する事で診断結果を簡単に印刷出来ます。またPCとMST-7Rを接続する事で診断レポートの作成が可能です。診断レポートはPCと接続しているプリンターから印刷が可能です。